

令和5年度 演習成果の論文

ツイッターを巡る裁判例の検討

-リツイート事件とスクリーンショット事件を題材として-

令和2年度入学

人文社会学科昼間主コース

法学・政策学履修コース

主指導教員名：泉日出男

学生証番号：

氏名：青山航

【演習成果の論文の要旨】

我が国における SNS の利用者数は年々増加し続けており、その中でもツイッター（令和6年1月15日現在「X」に名称変更）は、ツイートやリツイートといった手軽に投稿ができる独自の特徴などから、令和4年1月の時点でアクティブユーザー数が約5895万人と数多くの人々が利用している。またその手軽さ、拡散性の高さから、今やその影響力は個人を越えビジネスや政治の世界にも及び、今後もその影響力は増していくものと考えられる。

しかしながら、誰でも手軽に投稿ができるということは、誰でも簡単に誰かの権利を侵害するおそれがあるということの裏返しでもある。現にツイッター上では、悪ふざけの動画が拡散され炎上することも度々あり、中には著作権侵害や名誉毀損にあたりかねないツイートが散見され、実際に裁判にまで発展したものもある。

そこで本論文では、第1章において次章以降扱う判例の争点となった著作権法19条の氏名表示権と32条の引用について概要を整理した。その後、ツイッターに関わる判例の中から、第2章においてはリツイートに関する判例である最大判令和2年7月21日民集第74巻4号1407頁を、第3章においてはスクリーンショットに関する判例である知財高判令和5年4月13日（2023WLJPCA04139001）と知財高判令和4年11月2日（2022WLJPCA11029001）の2つの判例を主として取り上げた。これらの判例はいずれも原審と真逆の判決を下したり、反対意見が出たりと意見が割れるものであったため、判例の検討を通じて裁判所がツイッターのシステムを著作権法に当てはめて解釈していく様子や、ツイッターの実態に合わせた新たな基準が形成される過程を確認することができた。そして最後に、ツイッターをはじめとしたSNSや、今後発展する新たなデジタル技術に対して、著作権法や我々がどのように対処していくべきか簡潔に私見を述べ、本論文のむすびとした。

【参考文献】 * 引用順

① 著書

- ・株式会社 NTT ドコモ モバイル社会研究所『データで読み解くモバイル利用トレンド 2022-2023 モバイル社会白書』（NTT 出版株式会社，初版，2022）
- ・島並良ほか『著作権法入門』（有斐閣，第3版，2022）
- ・小泉直樹ほか『条解著作権法』（弘文堂，初版，2023）
- ・中山信弘『著作権法』（有斐閣，第3版，2022）
- ・加戸守行『著作権逐条講義』（著作権情報センター，7訂新版，2021）
- ・渋谷達紀『著作権法』（中央経済社，2013）

② 論文

- ・前田健・木下晶彦「氏名表示権と SNS における表現活動」情報法制研究第9号（2021）
- ・小林利明「ツイッターにおけるスクリーンショット画像の添付と適法引用の成否」ジュリ1572号（2022）
- ・北村行夫「主従関係」北村行夫＝雪丸真吾編『Q&A 引用・転載の実務と著作権法』（中央経済社，第5版，2021）
- ・茶園成樹「出版物における引用」上野＝西口編著『出版をめぐる法的課題-その理論と実務-』（日本評論社，2015）
- ・佐々木奏「リンクを張る行為における注意点」斎藤浩貴＝上村哲史編『情報・コンテンツの公正利用の実務』（青林書店，2016）
- ・高松宏之「著作人格権侵害」高部真規子編『著作権・商標・不競争法関係訴訟の実務』（株式会社商事法務，2015）
- ・中川浄宗「判例評釈」The Invention118号（2021）
- ・田村善之「リツイートにシステム上伴うトリミングにより著作者名が表示されなかったことについて氏名表示権侵害を肯定した最高裁判決」WLJ 判例コラム第213号（文献番号2020WLJCC052）
- ・澤田将史「他のツイートのスクリーンショット画像を添付して当該ツイートに言及するツイートについて、引用の成立を否定した判決」コピライト734号（2022）
- ・澤田将史「他のツイートのスクリーンショット画像を添付して当該ツイートに言及するツイートについて、第一審と異なり、引用の成立可能性を認めた判決」コピライト749号（2023）

③ インターネット文献

- ・「Countries with the most Twitter users 2022」
<<https://www.statista.com/statistics/242606/number-of-active-twitter-users-in-selected-countries/>>

・「リツイートについてのよくある質問」

<<https://help.twitter.com/ja/using-twitter/retweet-faqs>,>

・Android「スクリーンショットを有効活用しよう」

<https://www.android.com/intl/ja_jp/articles/181/>

・経済産業省「電子商取引及び情報財取引等に関する準則」

<https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/ec/20220401-1.pdf >

・Twitter 広告ヘルプセンター「広告クリエイティブの仕様」

<<https://business.twitter.com/ja/help/campaign-setup/creative-ad-specifications.html> >

・X ヘルプセンター「リツイートする方法」

<<https://help.twitter.com/ja/using-x/how-to-repost>>

・X ヘルプセンター「利用規約とプライバシーポリシーの改定」

<<https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/update-privacy-policy>>

・文化庁「AI と著作権」

<https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/pdf/93903601_01.pdf >